

Mizuho Daily Market Report

2024/11/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	152.55	153.01	+0.98	+0.70
EUR	1.0870	1.0834	▲0.0050	+0.0038
AUD	0.6561	0.6559	▲0.0023	▲0.0049
SGD	1.3243	1.3261	+0.0063	+0.0048
CNY	7.1238	7.1290	+0.0110	+0.0075
MYR	4.3850	4.3807	+0.0027	+0.0380
THB	33.90	33.90	+0.16	+0.12
IDR	15734	15720	+23	+80
PHP	58.41	58.12	+0.00	▲0.22
INR	84.09	84.08	+0.00	+0.00
VND	25305	25300	+20	▲76

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.384%	+9.9 bp	+14.4 bp
日本(10年)	0.951%	▲0.1 bp	▲0.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.405%	+1.5 bp	+11.4 bp
オーストラリア(5年)	4.151%	+2.9 bp	+14.1 bp
シンガポール(5年)	2.721%	+4.7 bp	+2.7 bp
中国(5年)	1.805%	▲1.5 bp	▲4.6 bp
マレーシア(5年)	3.669%	+1.6 bp	+4.4 bp
タイ(5年)	2.192%	▲0.1 bp	+2.2 bp
インドネシア(5年)	6.707%	+2.8 bp	+13.0 bp
フィリピン(5年)	5.666%	+0.0 bp	+0.9 bp
インド(5年)	6.782%	+0.0 bp	+1.4 bp
ベトナム(5年)	2.010%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,052.19	+0.7%	▲0.1%
N225(日本)	38,053.67	▲2.6%	+0.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,877.75	+1.0%	▲1.3%
ASX(オーストラリア)	4,465.61	+0.8%	▲1.0%
FTSE(シンガポール)	3,555.43	▲0.1%	▲1.1%
SSEC(中国)	3,272.01	▲0.2%	▲0.8%
SENSEX(インド)	79,724.12	+0.4%	+0.4%
JKSE(インドネシア)	7,505.26	▲0.9%	▲2.5%
KLSE(マレーシア)	1,603.98	+0.1%	▲0.9%
PSE(フィリピン)	7,142.96	+0.0%	▲2.3%
SETI(タイ)	1,464.17	▲0.1%	+0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,254.89	▲0.8%	+0.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	279.44	▲0.2%	▲1.8%
金	2,736.53	▲0.3%	▲0.4%
原油(WTI)	69.49	+0.3%	▲3.2%
銅	9,444.83	+0.8%	▲0.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	151.60	—	153.80
EUR/USD	1.0740	—	1.0930
AUD/USD	0.6485	—	0.6780
USD/SGD	1.3060	—	1.3330
USD/CNY	7.1160	—	7.1590
USD/INR	4.3300	—	4.3930
USD/THB	33.30	—	34.05
USD/IDR	15550	—	15850
USD/PHP	58.20	—	58.60
USD/INR	83.30	—	84.40
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は前日の日銀金融政策決定会合後のドル売り円買いの流れから、前日の安値をやや下回る151円台後半まで下落したレベルでオープン。米雇用統計を前にした警戒感などからドル買い優勢となり152円台前半まで反発し、152円台前半レベルで海外に渡った。アジア通貨は米雇用統計や米大統領選挙を前に軟調な動き。下げ幅が大き目となったタイバーツと祝日明けのシンガポールドルで、前日比約0.5%安となった。

海外市場のドル円は152円台前半でスタート。注目の米雇用統計の結果発表を控え、ポジション調整の動きや米金利の上昇から152円台後半まで上昇した後、152円台前半でNYオープン。朝方に発表された米10月非農業部門雇用者数ヘッドラインは2020年以來の低水準を記録し、先月分の結果も下方修正された事を受け、発表直後はドル売りが優勢となり、151円台後半まで下落。しかし、その後はその後はハリケーンや、一部のストライキが今月の結果に影響し一時的なものとの見方や、同時に発表された10月失業率が予想程悪化しなかった事に加え、米ISM製造業景況指数の支払価格が予想を上回った事を受け、徐々に値を戻し、153円台に乗せる。午後は週末を控え、同水準での値動きが継続し153円ちょうどでクローズ。

【金利】

米10年債利回りは前日比で上昇。NY時間、強弱入り混じる10月雇用統計の発表を受け、一時は9bp程度急低下を見せるもその後徐々に売り戻しが入り、結局約10bp上昇(前日比)でクローズした。

【予想】

本日のドル円は堅調な推移を予想。ミックスな内容となった米雇用統計を受け荒い値動きが続いているが、本日は日本祝日であり、米大統領選挙も目前に控えている中ドル円に大きな値幅は出づらいう状況か。但し、一部で囁かれているレッドスウィープに関するヘッドラインが出てくれば一段のドル円上昇で反応する可能性が高いため注視したい。

【本日の予定】

(日本) 休場
(アジア) 10月 インド 製造業PMI(確)
(アジア) 10月 フィリピン PMI製造業
(アジア) 10月 豪州 メルボルンインスティテュート インフ
(欧州) 10月 ユーロ圏 製造業PMI(確)
(欧州) 10月 仏 製造業PMI(確)
(欧州) 10月 伊 新車登録台数
(欧州) 10月 伊 製造業PMI
(欧州) 10月 伊 財政収支
(欧州) 10月 独 製造業PMI(確)
(欧州) 10月 西 製造業PMI
(欧州) 11月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ブリュッセル)
(米国) 9月 製造業受注 / 耐久財受注(確)
(米国) 国債入札(3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。